

平成29年度行政評価 事務事業評価シート(平成28年度実績)

事務事業コード	010401020	予算コード	01083040	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	国際交流推進事業(市民協働課)	正規職員数	0.85	国庫支出金	0	有効性			
担当課	市民協働課	嘱託職員数	0	府支出金	0		A		
	市単独事業	臨時職員数	1	市債	0	効率性			
根拠法令等		歳出(千円)		その他	3,264			該当なし	
		人件費総額	8,105	一般財源	13,704	妥当性		B	
				減価償却費	0				
				事業費	8,863	受益者負担		該当なし	
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)	16,968	緊急性		C		事務事業実施内容	
実施手法	一部委託	市民1人当りコスト(円)	168					民間国際交流団体に委託し、日本語教室をはじめ、国際交流イベント等を実施した。	
対象		活動指標	H28実績	公的関与		B		友好都市交流においては、中国上海市徐匯区・宝山区、中国成都市新都区、モンゴル国トウブ県、ウガンダ共和国グル市との各種交流事業を実施。東京オリンピック・パラリンピック大会ホストタウン事業においても、ウガンダ共和国、モンゴル国を対象として登録申請した。	
その他	対象数	外国語文書翻訳・通訳	8.0						
市民及び地域在住外国人、及び海外の友好都市		表敬訪問	6.0	実施主体・委託化		B			
事業の内容		国際交流イベント開催	11.0						
モンゴル国トウブ県(H25.7.27 友好交流に関する覚書調印)、中国上海市徐匯区(S59~、H6友好都市提携)、中国上海市宝山区(S62~農業交流)、オーストラリア・クイーンズランド州サンシャイン・コスツ(H12~青少年海外研修事業をきっかけとして友好交流)等の都市との友好交流を行う。さらには、中国成都市新都区及びウガンダ共和国グル市とも友好交流を開始し、友好都市提携をめざし、東京オリンピック・パラリンピック大会ホストタウン事業においても、ウガンダ共和国、モンゴル国を対象として登録申請した。		各国語講座等開催	100.0	他の事務事業との関連		A			
また、市民を対象とした各種の国際交流事業の企画・実施、並びに地域在住外国人への日本語学習支援等をNPO法人泉佐野地球交流協会に委託し、本市の国際化・国際交流の推進を図る。		日本語教室授業開催	1,732.0						
		成果指標	H28実績	透明性		B			
		外国語文書翻訳・通訳	8.0						
事業の目的		表敬訪問	6.0	財政健全化計画					
友好都市等との国際交流を推進するとともに、多文化共生社会の実現のため、民間国際交流団体との協働により本市の国際化を推進する。		国際交流イベント参加者数	1,732.0						
		各国語講座等参加者数	544.0	財政健全化の取組					
		日本語教室授業開催	1,732.0						
		コスト指標	H28実績	改革改善プラン達成度					
		外国語文書翻訳・通訳1件当り経費	10.7						
		表敬訪問1件当り経費	47.3						
		交流イベント1回経費	158.1						
		各国語講座等1回経費	1.1						
		日本語教室1授業経費	908.0						